



第 29 号

R7.8.25

R7 年度

足高第 3 学年通信

怒涛の 2 学期のスタートです。怒涛です！

8 / 26 火 ~ 27 水	実力テスト
9 / 13 土 ~ 14 日	第 1 回ベネッセ駿台 大学入学共通テスト模試
23 火	河合塾 早慶レベル模試 (希)
27 土	第 3 回全統記述模試
10 / 7 火 ~ 10 金	2 学期中間テスト
11 土 ~ 12 日	第 2 回ベネッセ駿台 記述模試
18 土 ~ 19 日	第 3 回全統共通テスト模試
25 土	駿台 北大・名大・阪大・九大入試実践模試 代ゼミ・駿台共催 早大入試プレ (希)
11 / 1 土	河合塾 第 2 回東大・名大・京大入試オープン (希)
	河合塾 北大・東北大・東科大・一橋大・阪大・神大・九大入試オープン (希)
	代ゼミ・駿台共催 慶大入試プレ (希)
9 日	駿台 第 2 回東大・京大入試実践模試 駿台 東北大・神大入試実践模試 (希)
	東進 第 2 回広島大本番レベル模試 (希)
16 日	全統プレ共通テスト 足利大学会場
22 土	東進 第 2 回千葉大本番レベル模試 (希)
12 / 2 火 ~ 5 金	2 学期期末テスト
8 月 ~ 12 金	三者面談 (午後授業カット)
18 木	共通テスト受験説明会
冬休み中	共通テスト直前演習 (本校)

合格への近道＝模試の復習

2 学期も模試を複数回受験します。この時期になるとどうしても志望大学の合格判定に、今まで以上に一喜一憂してしまいがちですが、それだけで終わってしまうのは危険なことです。記述式模試では、どこで加点(減点)されたかを答案を見ながら確認すること。マーク式模試では、設問ごとの正答率を確認して、受験生全体の平均点が高い問題、あるいは正答率が高いのに得点できなかった問題をチェックしなぜできなかったかを分析して、その対策をしっかりとやっていく必要があります。つまり、模試を受けた後に、どれだけ自分の弱点補強ができたかで、模試の価値が決まるという訳です。

不明な点や誤答部分については、「本番前に発見できて良かった」と前向きに考えよう。受験は体力だけでなく、メンタルに大きく左右されます。自分のメンタルとうまく付き合っていきましょう。

この時期、成績が思うように伸びずに苦しんでいる人も多いかと思いますが、最後まで努力を続けてください。努力は無駄になりません。応援しています！

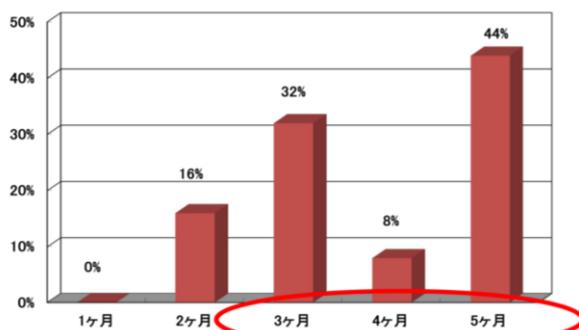
模試6月マーク模試の自己採点結果の発表です！

完璧（1科目も点数のズレがなかった）は、なんと、24名でした！ 学年の約10%です！ ±5点が140名（上記24名含む）でした！

学力だけでなく、

自己採点の精度も上げていきましょう…
真面目な話、出願校や受験戦略に大きな影響が…

11 成績が伸びるまでにかかった時間



©Benesse Corporation 2020. All rights reserved.

夏の頑張りが結果に出るまで時間がかかります。焦らない！【講演会（ベネッセ）資料より】

Omoiotake ~思いの丈~

今月の担当は、学校祭を足高の誰よりも心待ちにしている小倉聡之先生です！



待つこと2年。自宅待機で参加できなかった足高祭から、2年の月日が経ちました。あと5日。待ちに待った足高祭は、もう今週です。最後まで油断してはいけないということは、2年前に学びました。足高祭を全うし、次の登校日に登校するまでが足高祭です。体調管理に細心の注意を払い、入念な準備をして当日を迎えたいと思います。そして何より、全力で足高祭を楽しみたいと思っています。3年生の皆さん、いよいよ進路を実現していく今だからこそ、足高祭にも熱中しましょう。こんな風にクラスメイトと何かを創る機会は、これからの人生で考えてもそうそうありませんよ。熱くなりましょう。そして思い残さず、受験シーズンを迎えてほしいです。

3年生になり、気持ちを入れ直して受験勉強をスタートした人が増えた印象です。家庭学習を頑張っている姿、自修室や図書館で黙々と学習する姿、黒板に向かって議論をしている姿、職員室前で質問している姿、友達に教えてあげている姿、どれもとてもかっこいいです。

『Newton's Apple Tree』という物理の逸話があります。有名な逸話なので皆さんも知っていると思います。物理の授業でも紹介しました。リンゴがまっすぐ地面に落ちるようすから万有引力を思いつき、後に万有引力の法則として確立させました。身近な「リンゴ」から、宇宙を説明できるほどの法則を発見した逸話として語られています。私はこの逸話を、物事への取り組み方の一例として捉え、今も大切にしています。ニュートンは、ケンブリッジ大学がペストにより休校となっていた2年間、実家に戻っていた間も様々なことを考え続けた中で、リンゴをきっかけに大発見に辿り着いたそうです。受験勉強をスタートさせた今、すぐに身に付いたり結果が出ることばかりではありません。結果として表れてくるのは、同じ問題を何度も何度も繰り返す中で、新たな考え方や共通する考え方などを発見した、もしくはひらめいたときだと思います。そうやって身に付けた学力が応用力につながるはず。まさに守破離ですよね。（守破離という言葉は、万有引力の発見よりも100年も前に日本にあったようです）受験生にとっての「リンゴ」は今取り組んでいる日々の学習の中にたくさんあるはず。それをただのリンゴとするか、ひらめきのきっかけとするかは取り組み方次第です。「なぜ？」という視点をもって、考えることを大切にしましょう。

皆さんの進路実現、応援しています。皆んなで力を合わせて頑張っていきましょう！

部活動報告

ダンス部 第37回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸） 決選進出

文芸部 3-6森大智 第26回関東地区高校生文芸大会（埼玉） 出場